



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社焼肉坂井ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2694 URL <https://ys-holdings.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高橋 仁志
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 山下 淳 TEL 052-910-1729
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|-------------|--------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 11,377 | 4.2 | 185 | △15.2 | 122 | △58.0 | 118 | 158.7 |
| 2024年3月期中間期 | 10,918 | 1.7 | 218 | — | 292 | △24.3 | 45 | △74.9 |

（注）包括利益 2025年3月期中間期 118百万円（159.9%） 2024年3月期中間期 45百万円（△74.9%）

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期中間期 | 0.50 | — |
| 2024年3月期中間期 | 0.19 | 0.19 |

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 16,995 | 7,482 | 44.0 |
| 2024年3月期 | 16,066 | 7,460 | 46.4 |

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 7,482百万円 2024年3月期 7,460百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 0.00 | — | 0.50 | 0.50 |
| 2025年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2025年3月期（予想） | — | — | — | — | — |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-----|------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 22,927 | 0.5 | 574 | 8.4 | 582 | △4.0 | 343 | 45.5 | 1.46 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2025年3月期中間期 | 239,866,162株 | 2024年3月期 | 239,866,162株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年3月期中間期 | 4,401,395株 | 2024年3月期 | 4,672,295株 |
| ③ 期中平均株式数(中間期) | 2025年3月期中間期 | 235,276,737株 | 2024年3月期中間期 | 235,056,187株 |

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年4月1日~2024年9月30日)におけるわが国経済は、経済活動の正常化による人流の増加やインバウンド需要、雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化等に伴う世界的な原材料価格及びエネルギー価格の高騰や、円安による物価の高騰は継続しており、依然として先行きの極めて不透明な状況が続いております。外食業界におきましても、円安によるインバウンド需要等を受けて外食需要は堅調に推移しているものの、人件費、原材料価格及び水光熱費等の様々なコストの高騰により、依然として極めて厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでも、主力事業である焼肉事業や、日常食・ファーストフード事業をはじめとする他の各事業において、猛暑や台風等の天候不順による影響こそ若干あったものの、経済活動の正常化に伴う人流の増加やインバウンド需要等を背景として、売上は堅調に推移いたしました。一方で、人件費や原材料価格、水光熱費等のコストの高騰が利益に与える影響は依然大きく、特に原材料価格に関しては天候不順もあり、肉類のみならず、米や海苔、青果類等全体的に価格が上昇していることを受けて、複数社からの購買や複数産地からの購買を積極的に行うとともに、原産地の変更や商品変更、調達先変更も随時検討し、実施しております。今後も原材料の価格上昇や供給不安等がある場合は、引き続きこれらの施策を実行し、価格及び利益の維持を図ってまいります。

また、新規出店の取り組みといたしまして、主力事業である焼肉事業に次ぐ第2の柱とすべく、日常食・ファーストフード事業においてオムライス専門店「おむらいす亭」の積極展開を従来より進めておりますが、今年7月にも「シーモール下関店」を開店いたしました。今後も、主力事業への集中的な投資を行いながらも成長業態への投資を行い、収益力の拡大、強化を図ってまいります。

今後も当社グループといたしましては、郊外型焼肉事業を中心に、日常食・ファーストフードなど多業態を運営する強みを活かしつつ、より安心・安全な商品提供を心掛け、お客様にご満足いただける店舗づくりに努め、安定的な発展と業績回復に取り組んでいく所存です。

当中間連結会計期間における当社グループの直営店舗数は、契約期間満了、不採算店の整理に伴い8店舗を閉店した一方で、4店舗の新規出店と連結子会社による5店舗の譲受を実施し、286店舗となりました。なお、FC157店舗を加えた総店舗数は計443店舗となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間におきましては、売上高113億77百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益1億85百万円(前年同期比15.2%減)、経常利益1億22百万円(前年同期比58.0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、1億18百万円(前年同期比158.7%増)となりました。

なお、当社グループは「外食事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産額は、169億95百万円となり、前連結会計年度末と比較し、9億28百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債総額は、95億13百万円となり、前連結会計年度末と比較し、9億7百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産額は、74億82百万円となり、前連結会計年度末と比較し、21百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による増加の一方で、配当金の支払いにより減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月15日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,689,777 | 4,607,595 |
| 受取手形及び売掛金 | 602,161 | 498,413 |
| 商品及び製品 | 503,792 | 504,015 |
| 仕掛品 | 2,159 | 19,644 |
| 原材料及び貯蔵品 | 569,240 | 554,930 |
| その他 | 580,621 | 503,455 |
| 貸倒引当金 | △10,669 | △7,847 |
| 流動資産合計 | 5,937,084 | 6,680,206 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 (純額) | 2,510,853 | 2,598,451 |
| 土地 | 3,701,366 | 3,638,866 |
| その他 (純額) | 251,207 | 277,764 |
| 有形固定資産合計 | 6,463,428 | 6,515,082 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 263,419 | 336,333 |
| その他 | 118,398 | 117,911 |
| 無形固定資産合計 | 381,817 | 454,245 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 2,115,119 | 2,145,583 |
| その他 | 1,597,582 | 1,626,020 |
| 貸倒引当金 | △428,150 | △425,369 |
| 投資その他の資産合計 | 3,284,551 | 3,346,234 |
| 固定資産合計 | 10,129,797 | 10,315,561 |
| 資産合計 | 16,066,881 | 16,995,768 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 835,516 | 709,164 |
| 短期借入金 | 300,000 | 300,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,453,518 | 1,657,110 |
| 未払法人税等 | 134,264 | 91,847 |
| 引当金 | 59,683 | 56,231 |
| 資産除去債務 | 34,252 | 16,894 |
| その他 | 1,487,608 | 1,315,780 |
| 流動負債合計 | 4,304,842 | 4,147,028 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,129,455 | 4,178,188 |
| 退職給付に係る負債 | 13,425 | 10,275 |
| 資産除去債務 | 731,021 | 761,135 |
| その他 | 427,367 | 416,596 |
| 固定負債合計 | 4,301,270 | 5,366,196 |
| 負債合計 | 8,606,113 | 9,513,224 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 100,000 |
| 資本剰余金 | 6,783,527 | 6,765,703 |
| 利益剰余金 | 1,239,171 | 1,239,903 |
| 自己株式 | △662,402 | △623,990 |
| 株主資本合計 | 7,460,296 | 7,481,616 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 471 | 926 |
| その他の包括利益累計額合計 | 471 | 926 |
| 純資産合計 | 7,460,768 | 7,482,543 |
| 負債純資産合計 | 16,066,881 | 16,995,768 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 10,918,152 | 11,377,441 |
| 売上原価 | 3,537,715 | 3,745,594 |
| 売上総利益 | 7,380,436 | 7,631,847 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,161,944 | 7,446,501 |
| 営業利益 | 218,491 | 185,346 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 666 | 2,628 |
| 受取配当金 | 488 | 489 |
| 業務受託料 | 20,773 | 15,856 |
| 受取解約金 | 31,000 | 125 |
| 受取保険金 | 1,149 | 7,562 |
| 助成金収入 | 10,828 | 188 |
| 為替差益 | 28,333 | - |
| その他 | 16,449 | 7,556 |
| 営業外収益合計 | 109,689 | 34,405 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 18,672 | 26,076 |
| 貸倒引当金繰入額 | 70 | △1,799 |
| 支払手数料 | 12,036 | 55,900 |
| 持分法による投資損失 | - | 480 |
| その他 | 4,416 | 16,099 |
| 営業外費用合計 | 35,196 | 96,757 |
| 経常利益 | 292,984 | 122,995 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 15 | 81,604 |
| 特別利益合計 | 15 | 81,604 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 11,703 | - |
| 固定資産除却損 | - | 377 |
| 店舗閉鎖損失 | 6,319 | 1,400 |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | 3,283 | 2,166 |
| 減損損失 | 130,158 | 444 |
| 特別損失合計 | 151,464 | 4,387 |
| 税金等調整前中間純利益 | 141,535 | 200,211 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 83,925 | 92,457 |
| 法人税等調整額 | 11,865 | △10,574 |
| 法人税等合計 | 95,790 | 81,882 |
| 中間純利益 | 45,744 | 118,329 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | - | - |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 45,744 | 118,329 |

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|----------------|--|--|
| 中間純利益 | 45,744 | 118,329 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △43 | 455 |
| その他の包括利益合計 | △43 | 455 |
| 中間包括利益 | 45,701 | 118,784 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 45,701 | 118,784 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | - | - |

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。